

板書計画(例)

釧路湿原の近くに置かれた太陽光パネルは地域を「こわす」もの? 「すくう」もの?

資料1
学校の位置



資料2
やちぴか
ソーラー

まとめ

市民の「なっとく」をもらわずに置きすぎると「地域をこわすもの」になる。環境保全と人間生活の両立をしながら設置のルールを工夫することで「地域をすくうもの」にもなる。

べっぽ

- ①動物や植物のことも考えて!
- ②絶対あそこじゃないとダメ?

→ 反対の立場からの意見・要望

きりたっぷ

- ①きりたっぷには置かないの?
- ②子どもの意見も聞いて!

→ 賛成の立場からの意見・要望

資料3

菊谷社長

地球温暖化を防ぐため

資料4

大中課長

脱炭素社会をつくるため

資料5

小林係長

市民のなっとくをもらいながらルールをつくる

- ・ 5時間目: 板書の左側をつくっていきます。児童・生徒の意見・要望は例です。シンプルに一文でまとめてください。
- ・ 6時間目: 板書の右側をつくっていきます。菊谷社長・大中課長・小林係長の話の概要をシンプルに吹き出しにまとめてください。
- ・ 板書は例です。クラスの実態に応じて、アレンジをお願いします。